

第12回SCAPARAワークショップ「特集 両生・爬虫類の飼育環境を考えるII」 開催報告

爬虫類・両生類の臨床と病理のための研究会
The Society for Care and Pathology on Reptiles and Amphibians (SCAPARA)



日程: 2013年11月9日(土曜日) 10:00~18:00
懇親会 18:00~20:00
会場: 麻布大学 8号館 7階 「百周年記念ホール」

11月9日(土)麻布大学において、
第12回SCAPARAワークショップ「特集 両生・爬虫類の飼育環境を考えるII」が開催されました。

会員、一般、ボランティア等を合わせて100名以上の方にご参加いただきました。
当日発表された講演は、7題でした。講演の内容は以下の通りです。

1. ヒョウモントカゲモドキの飼育要因を考える
2. リクガメの繁殖に影響する飼育要因
3. フトアゴヒゲトカゲの環境要因と疾病
4. 長期モニタリング調査から分かる両生類個体群の現状と問題
5. 東京のヒキガエル、混血で生存率アップ
6. ため池群における外来ウシガエルがツチガエルへ与えるインパクト
7. カメのSalmonella保有と法的規制 ー米国の危機感ー

Richard C.Goris (横浜市立大学医学部 客員教授)
桐生大輔 (横浜市立野毛山動物園)
吉田宗則 (クウ動物病院)
草野保 (首都大学・理工・生命科学)
長谷和子 (東京大学)
長田穰 (東京大学)
黒木俊郎 (神奈川県衛研)



ゴリス・リチャード 先生



桐生先生



吉田先生



草野先生



長谷先生



長田先生



黒木先生



会場の様子

講演後や総合討論時には、活発な質疑応答や意見交換が行われました。

また、ポスター発表は 15 題あり、休憩時間やお昼休みを利用して多くの参加者がご覧になり、発表者との質疑応答や意見交換も行われました。

ポスター発表

パッチエポキシ法(PE法)を使ったカメの閉腹に関する回顧的調査
 膀胱全切除術を行った膀胱脱のビルマホシガメ(*Geochelone platynota*)の1例
 アオウミガメのビタミンD欠乏症
 小笠原諸島の飼養アオウミガメにみられたSpirorchidae科吸虫感染症
 インドホシガメの口腔内低分化型扁平上皮癌の1例
 口腔内扁平上皮癌に対してカルボプラチンの局所療法を行ったケツメリクガメ*Geochelone sulcata*の1例
 ホルスフィールドリクガメ(*Testudo horsfieldii*)の高度な白血化を伴うリンパ腫の1例
 アメリカハコガメ調査報告 Turtle dogs
 グリーンイグアナ(*Iguana iguana*)の卵巣乳頭状嚢胞腺癌の1例
 卵管蓄卵材症のカリフォルニアキングスネーク (*Lampropeltis getula californiae*)の1例
 野外のヘビのSalmonella保有
 ツノガエルの胆石症
 臨床手技 アホロートルの麻酔法
 オオサンショウウオの減少要因を考える
 SCAPARAホームページの紹介

常住直人 (田園調布動物病院)
 小泉伊織 (ライト動物病院)
 岩尾一 (新潟水族館)
 森脇拓 (麻布大学)
 津郷孝輔 (麻布大学)
 芳網慶 (ヴァンケット動物病院)
 門脇功 (麻布大学)
 宇根有美 (麻布大学)
 脇谷俊佑 (麻布大学)
 松原且季 (ヴァンケット動物病院)
 黒木俊郎 (神奈川衛研)
 宇根有美 (麻布大学)
 高見義紀 (パーツ動物病院)
 桑原一司 (広島安佐動物公園)
 松井久実 (麻布大学)



ポスター見学の様子

全ての講演と総合討論の後に、講演者やテキスト執筆者全員に対してゴリス・リチャード先生から感謝状が贈呈されました。

また 18 時からは懇親会が行なわれ多くの参加者がありました。



懇親会の様子

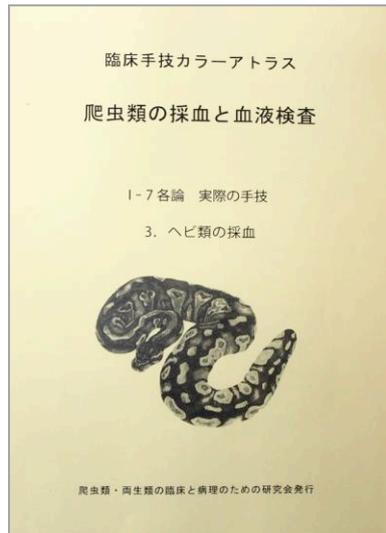
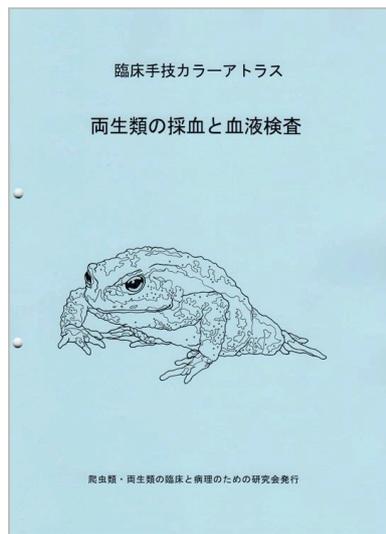
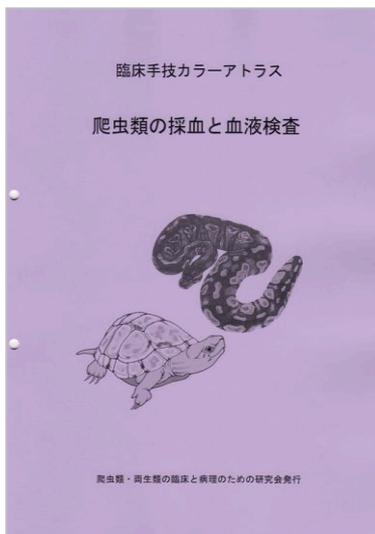
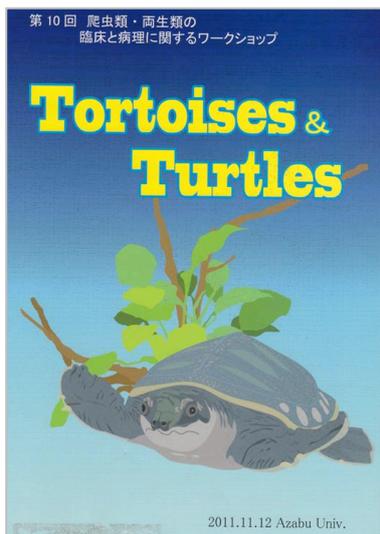
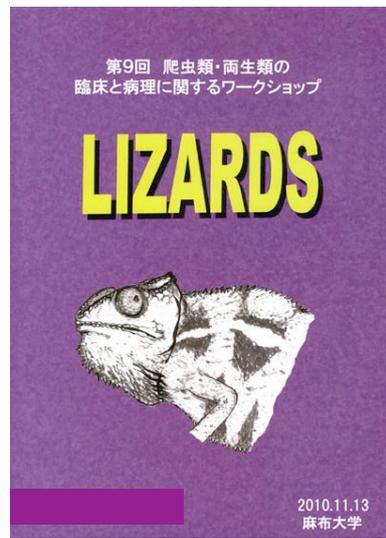
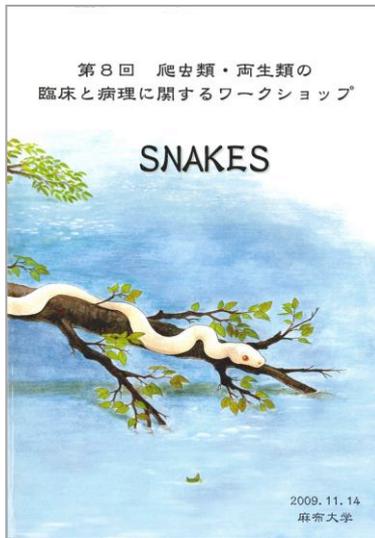
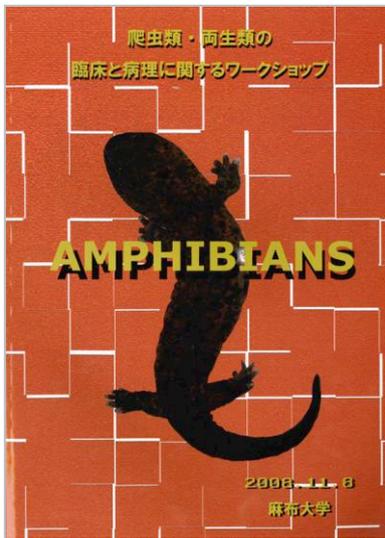
お知らせ

SCAPARA では、「臨床手技カラーアトラス」①両生類の採血と血液検査、②爬虫類の採血と血液検査、③爬虫類の採血と血液検査(トカゲ類)、④爬虫類の採血と血液検査(ヘビ類)を各 3000 円(2冊セットで 5000 円)で販売しています。

また、過去の SCAPARA ワークショップテキスト(両生類、ヘビ、トカゲ、カメ)を各 5000 円で販売しています。

購入を希望される方は、SCAPARA 事務局(v-path@azabu-u.ac.jp)までご連絡ください。

送料は基本的に 500 円ですが、テキストを 2 冊以上ご購入される場合、送料が変わる場合がございますので、ご了承ください。



爬虫類・両生類の臨床と病理のための研究会 事務局

〒252-5201 神奈川県相模原市中央区淵野辺1-17-71

麻布大学獣医学部病理学研究室内 SCAPARA 事務局

担当: 宇根有美

Tel & Fax: 042-769-1628 (FAX兼用) E-mail: v-path@azabu-u.ac.jp